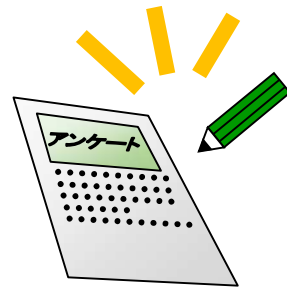


1 花畑団地周辺地区のまちづくり検討の取組み状況

昨年、足立区が実施した花畑団地周住民等への意向調査と交通量調査の結果について、足立区から以下の報告がありました。

住民等への意向調査の結果について

毛長公園を中心とした毛長川沿いの環境整備の参考にするため、周辺住民へのアンケートや現地での聞き取り調査を行いました。ご協力いただいた方々には、改めて御礼申し上げます。アンケート結果の詳細は、足立区ホームページをご覧ください。



足立区 / 花畑まちづくり

検索

(1) 花畑地区住居者へのアンケート調査

実施期間：平成27年11月12日～25日

対象者：花畑団地周辺に居住する20歳以上の区民を対象に、540名を無作為に抽出し、アンケートを送付。

回収率：44% (236名から回答有)

<主な意見>

- ・公園北側道路を遊歩道にすることは望ましい(約7割)。
- ・毛長公園は緑豊かで木陰が多い。散歩に適している。
- ・川沿いの不法投棄が多い。
- ・整備では、現在の樹木(木陰)を活かして休憩スペースを設け散歩を楽しめる場とすることを望む(約6割)。



毛長公園

(2) 公園利用者への現地聞き取り調査

実施期間：平成27年11月21日(土)・12月16日(水) 7時～16時

回答者数：234名

<主な回答結果>

- ・公園北側道路の遊歩道化については、望ましいとの意見が約6割。
- ・利用目的は「散歩」が約6割。次いで「健康づくり」が約3割。
- ・利用者の居住地は周辺地区以外からも多く、竹の塚や草加市などが約4割。

(3) 花畑団地周辺地区まちづくり協議会地元委員への意見聴取

回答者数：11名(14名中)

<主な回答結果>

- ・公園北側道路の車による利用は7割と高いが、北側道路を遊歩道化することには約8割が望ましいとの回答。
- ・自由意見では、緑豊かで安全な遊歩道や、地域と大学の交流の希望が多い。



毛長公園北側の道路

交通量調査の実施結果について

公園北側道路の遊歩道化や、現在通行している歩行者・自転車に加え、平成32年前後の文教大学開校後の学生等も含め安全な歩行導線を検討するために、花畑地区周辺の現在の交通量調査を実施しました。

また、学生の通学時間特性について把握するため、文教大学越谷キャンパス正門前においても交通量調査を行いました。

その結果、水神橋や花畑大橋付近の交通量が多く、文教大学越谷キャンパス前では特に朝夕に歩行者・自転車が集中する時間帯があることがわかりました。



自動車・歩行者・自転車の交通量が多い水神橋

実施日：平成27年11月24日(火) 7時～19時(12時間)

調査地点：花畑地区9ヵ所、文教大学越谷キャンパス正門前1ヵ所

足立区の今後の方針

- ・毛長公園等の整備については、アンケート調査等の意見を参考に、どのように設計に反映できるか検討していきます。
- ・交通量調査の結果を踏まえ、安全な歩行導線の検討を進めていきます。

2 風営法改正に伴う花畑五丁目地区地区計画の対応

風営法改正に伴う花畑五丁目地区地区計画の対応について、足立区から以下の報告がありました。

平成27年6月に「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」(以下「風営法」)が改正され、ダンスホールなどの規制が緩和されました。

この改正により、風営法の規制を適用している区内の地区計画に影響があり、都市計画変更の必要性が生じています。足立区は、地区計画において風営法の規制を適用している地区について、今後も制限の主旨を継続する方針で検討を進めていきます。

花畑五丁目地区地区計画は、一部の地区で風営法の規制を適用しています。継続して規制していくために、地区計画中で適用する風営法の条項号を改正後のものに合わせ、今後都市計画変更の手続きを進めていきます。



花畑五丁目地区地区計画区域内の様子

3 毛長川沿い区道の不法投棄対策

毛長川沿い区道の不法投棄対策について、足立区から以下の報告がありました。

平成27年10月に毛長川沿い区道に大量の不法投棄がありました。その対策として、足立区が、同年12月に防犯カメラ(センサーライト付き)を2箇所増設したところ、その後、増設地点での不法投棄は確認されていません(平成28年2月現在)。

本年3月末までに、さらに防犯カメラを2箇所新設する予定です。



防犯カメラ設置の様子